

まちなかの 宝を 探そう!



公開プレゼンテーション
&
まちを育てるワークショップ体験

2022

8/9

(火) 13:30-16:30 雨天決行

会場: 愛知学院大学名城公園キャンパスハブキューブ3F 会議室7

(名古屋市北区名城 3-1-1 052-911-1011 名古屋地下鉄名城公園から徒歩約1分 ※会議室はアガルスタワー1階インフォカウンターにて案内)

魅力的なまちには、魅力的な人が住んでいます。過去から住んだ人の思いの総量として「まちなか」は築かれるため、魅力的な人が住んでいるまちは、魅力的な「まちなか」になります。

「まちなか」はすぐには変化しません。しかし、時とともに「まちなか」は確実に変化します。人口が減少し、空き家や空き地が増える時代には、良い変化を生むための仕掛けを考える人が、求められます。

「まちなか再生」の課題を解決するためには、みんなで歩いて「まちなか」の価値ある宝物を探し、良い変化を生むための仕掛けを考えることが大切ではないでしょうか? 官民連携しながら「まちなか」に元気を取り戻すための「まちを育てるワークショップ」に参加してみませんか?

※この「まちなかの宝を探そう!」は国土交通省都市局の「官民連携都市再生推進事業」の一環として実施します。

「まちを育てるワークショップ」の後には、半年間にわたる「子育ての連続型実践ワークショップ」を開催します。詳細は当日ご説明いたします。

※実施に当たっては、名古屋市の「新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り決め」を順守します。

MACHINAKA
TREASURE
HUNTING



まちなかの 宝を探そう！

2022 **8/9** (火)

13:30-16:30

会場：愛知学院大学名城公園
キャンパスハブキューブ3F 会議室7

まちなかの宝って？まちを歩いて、まちを育てるワークショップを開催！

第1部

公開プレゼンテーション
(13:30-14:10)

「まちなかに元気を取り戻すために必要なことは何か？」

自分のまちを元気にしたい！どうすれば、よい変化を生む仕組みができるのか？

「旧柳原街道」を元気にするためには「まちなか」の課題を解決する必要があります。そのためには、みんなで歩いて「まちなか」の価値ある宝物を探し、良い変化を生むための仕掛けを考え続ける仕組みを創ることです。どうすればこのような仕組みができるのかを示す「映像によるプレゼンテーション」です。



参加対象

「まちなかの活性化」に興味があり、自らの手で良くしたい、自分のスキルを生かして、まちに貢献したい、自ら実践者となってビジネスを興し、稼ぎながらまちに貢献したいという思いがある周辺市町を含む住民。または「まちなかのエリアマネジメント」に興味がある周辺自治体の職員。



参加費

- ・周辺市町を含む住民は無料です。
- ・周辺自治体の職員は1,000円/人（説明資料代）です。



持参

- ・デジタルカメラ、スマートフォン（宝物を撮影してもらいます）

第2部

まちを育てるワークショップ体験
(14:20-16:30)

「まちなかの宝を探そう！」

いざ、宝探しにまち歩き調査。

発見した宝の活かし方を提案だ！

まちの歴史的骨格であり、人の思いがたくさん詰まっている「旧柳原街道」を対象エリアに設定します。1時間ほど歩き、普段気づきにくい空間資源、人的資源、文化資源、歴史資源などを見つける「宝探しのまち歩き調査」を行います。そして、愛知学院大学名城公園キャンパスに戻って発見した「宝物」の活かし方を提案する「まちを育てるワークショップ」を体験します。

[申込締切日]

8月8日(月)

15:00まで



お申し込みご質問はコチラ

一般社団法人日本メインストリートセンター事務局（内藤・霜村・林）

①氏名、②電話番号、③所属をお電話またはEメールにてお知らせください。

☎ 03-6455-4622 ✉ mscjapan@ae.auone-net.jp



QRを読み取るとWS参加応募のメールフォームに繋がります。